

岩手県感染症週報

平成18年第26週（6月26日～7月2日）

岩手県結核 感染症情報センター

第26週の概要

1類感染症 } 患者発生の報告はありませんでした。
2類感染症 }

4類感染症
5類感染症（全数把握対象疾患）
・患者発生の報告はありませんでした。

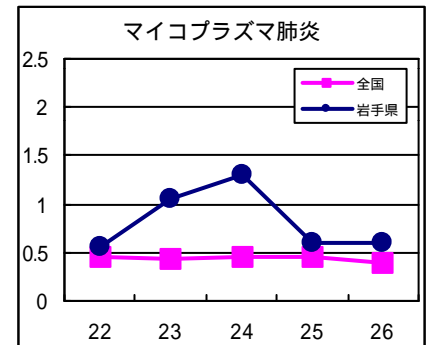
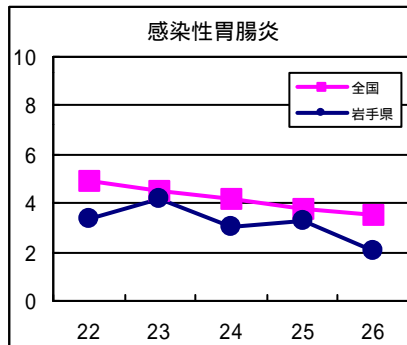
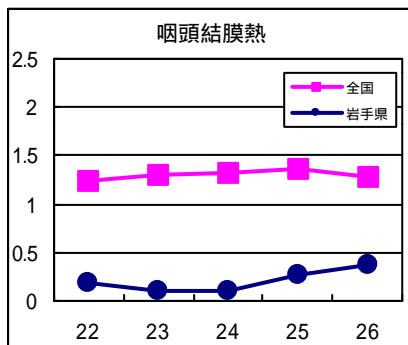
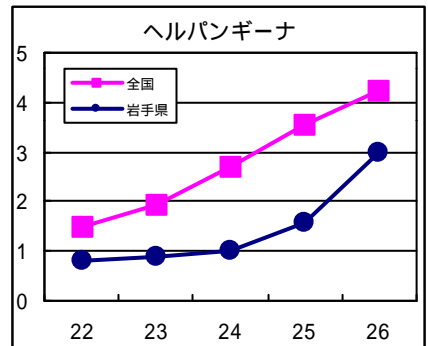
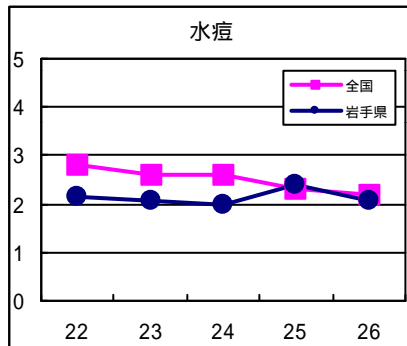
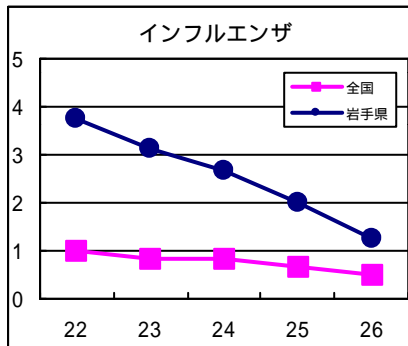
3類感染症
・腸管出血性大腸菌感染症（O157）の報告が盛岡地区より1例ありました。

5類感染症（定点把握対象疾患）

- ・ヘルパンギーナは前週の約2倍の報告がありました。患者は内陸部を中心に増加し、今後、沿岸部でも増加が予想されます。患者のほとんどは5歳以下です。本疾患は、咳などによる飛沫感染の他、便中にもウイルスが排出されるため、保育園や幼稚園では十分な手洗いが重要です。
- ・水痘（みずぼうそう）は、二戸地区で依然として患者数が多い状態が続き、6週連続で警報値（定点あたり患者数7人）を超えています。患者は1歳から5歳の年齢層に多くなっています。本疾患の予防には、任意接種ですがワクチンが有効です。
- ・インフルエンザは、久慈地区で患者数が多い状態が続き、注意報値（定点あたり患者数10人）を超えています。
- ・咽頭結膜熱は、全国的に報告の多い状態が続いています。本疾患の主な症状は、発熱、のどの痛み、結膜炎で、夏季に流行し、プール熱とも呼ばれます。予防には、うがいや手洗いの他、プール使用前には眼と体をよく洗い、タオルの共用を避けることが大切です。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		22	23	24	25	26		
インフルエンザ	岩手県	3.73	3.11	2.67	2	1.27	↓	
	全国	0.99	0.83	0.82	0.65	0.49		
RSウイルス感染症	岩手県	0.03	0.05	0.05	0.05	0.05	→	
	全国	0.03	0.04	0.03	0.03	0.02		
咽頭結膜熱	岩手県	0.18	0.1	0.1	0.26	0.38	↑	
	全国	1.25	1.3	1.32	1.36	1.28		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.79	1.23	1.38	1.38	0.72	↓	
	全国	2.63	2.51	2.56	2.21	1.86		
感染性胃腸炎	岩手県	3.38	4.21	3	3.28	2.03	↓	
	全国	4.92	4.53	4.16	3.74	3.5		
水痘	岩手県	2.15	2.08	1.97	2.38	2.08	→	
	全国	2.79	2.59	2.59	2.31	2.2		
手足口病	岩手県	0.08	0.08	0.31	0.13	0.15	→	
	全国	0.66	0.75	0.9	1.16	1.35		
伝染性紅斑	岩手県	0.1	0.08	0.23	0.13	0.31	→	
	全国	0.72	0.56	0.7	0.72	0.79		
突発性発疹	岩手県	0.38	0.28	0.33	0.38	0.64	→	
	全国	0.7	0.67	0.71	0.76	0.83		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0.01	0.01	0	0.01		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.82	0.87	1	1.56	3	↑	
	全国	1.48	1.95	2.69	3.56	4.24		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.74	1.33	0.59	1.41	1.28	→	
	全国	1.77	1.76	1.55	1.74	1.74		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.03	0.03	0.04	0.04	0.03		
流行性角結膜炎	岩手県	1.83	1.83	0.75	1.5	0.5	↓	
	全国	1.29	1.21	1.07	1.23	1.24		
細菌性髄膜炎	岩手県	0.05	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.06	0.06	0.05	0.09	0.08		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.55	1.05	1.3	0.6	0.6	→	
	全国	0.45	0.43	0.46	0.46	0.39		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0.01	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- ↓ : 患者が発生しています
- ↑ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

分類	疾病名	岩手県					累計	全国	
		22	23	24	25	26		26	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	コレラ	0	0	0	0	0	0	2	16
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	4	95
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	1	29
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	10
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	2	0	1	5	111	762
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	1	17
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	0	1	124
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0	6
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	1	0	1	0	9
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	1
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	高病原性鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	2	6	132
	デング熱	0	0	0	0	0	0	1	12
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	10
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハンタウイルス肺炎候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	1
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	マラリア	0	0	0	0	0	0	2	20
	野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	2	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	13	111	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	0	
五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	1	12	200
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	0	5	69
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	1	0	28
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	4
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	0	42
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	39
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	1	16	354
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	2	29
	髄膜炎性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	4
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	2	12	184
	破傷風	0	0	0	0	0	0	3	32
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	1	0	25

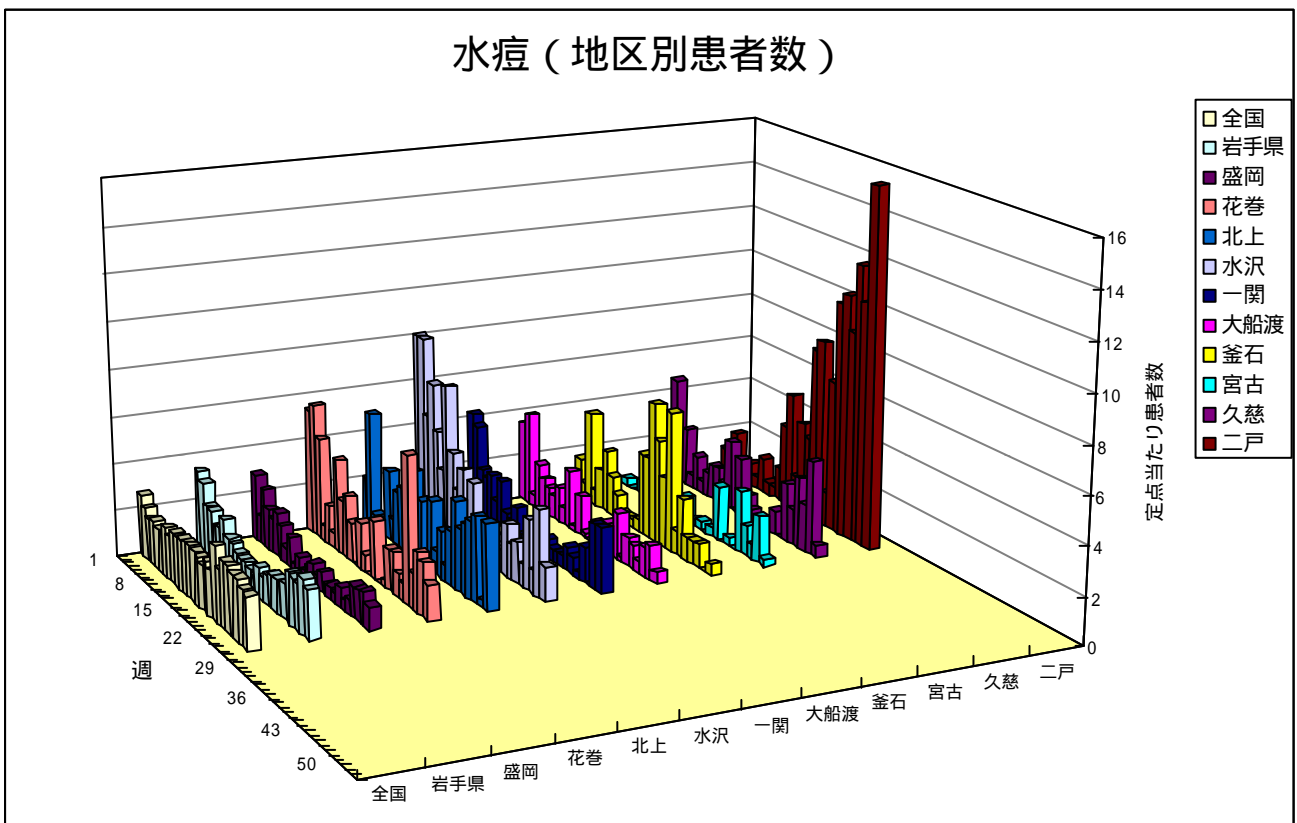
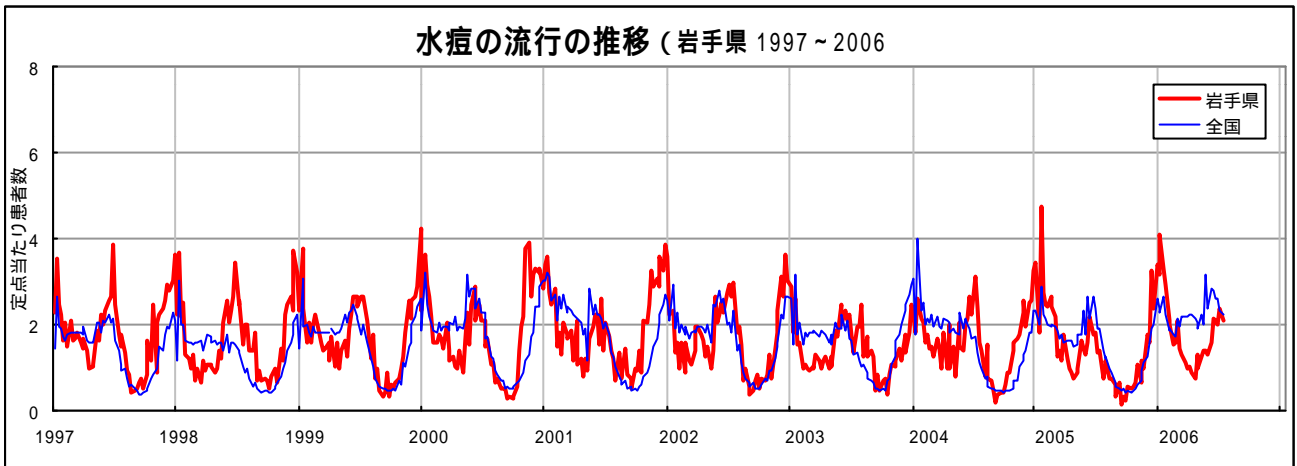
今注目の感染症

水痘（水ぼうそう）

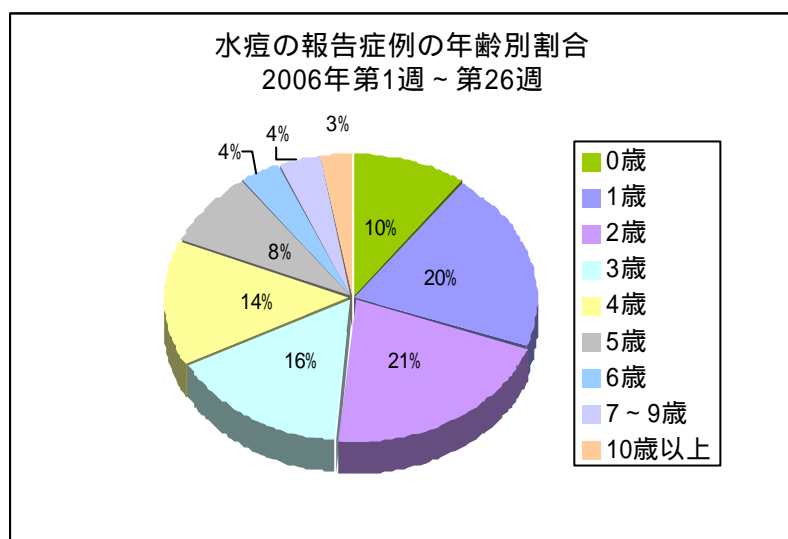
水痘（水ぼうそう）は、本県では初夏と冬季の2度にわたり流行が見られる。今年も4月以降、患者報告の増加が続き、現在、初夏の流行のピークを迎えているものと思われる。年齢別では、5歳以下が全体の約90%を占めている。

今年も、二戸地区からの患者報告が多くなっており、同地区では21週から26週まで警報値（定点あたり患者数7人）を6週連続で超えている。

本疾患の予防には、任意接種であるがワクチンが有効である。



今注目の感染症（続き）



病原体検出情報

・この週に検出した病原体はありません。

医療機関からの情報

・この週には医療機関からの情報はありません。

集団感染情報

インフルエンザ様疾患による施設閉鎖措置等の状況（7/5まで）

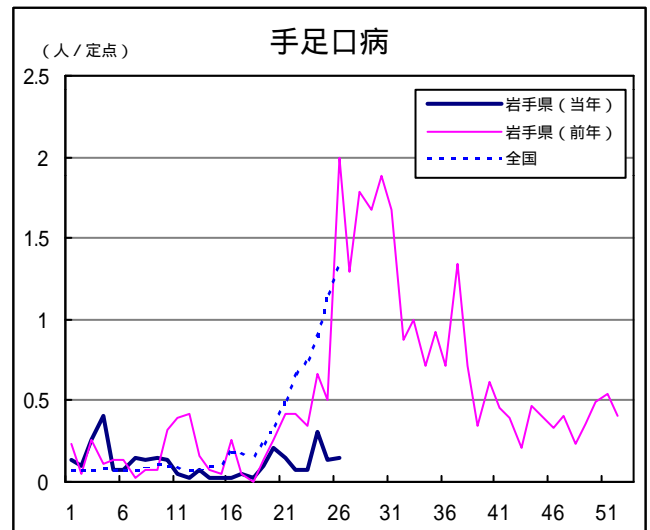
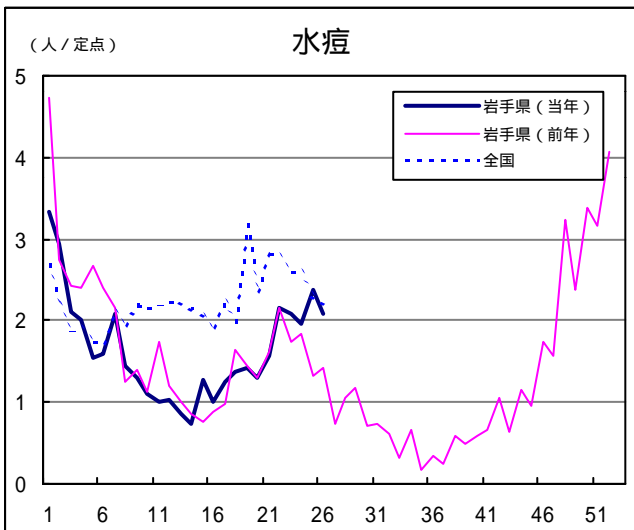
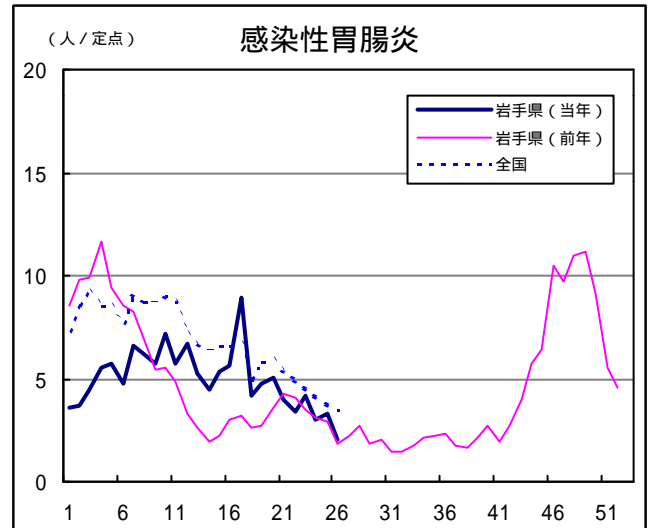
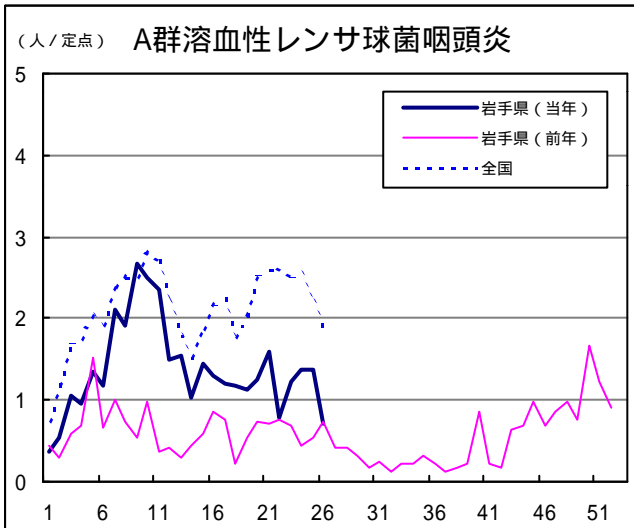
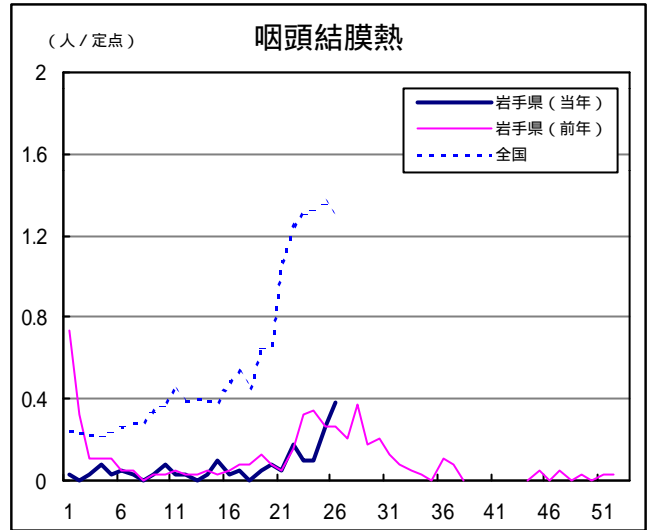
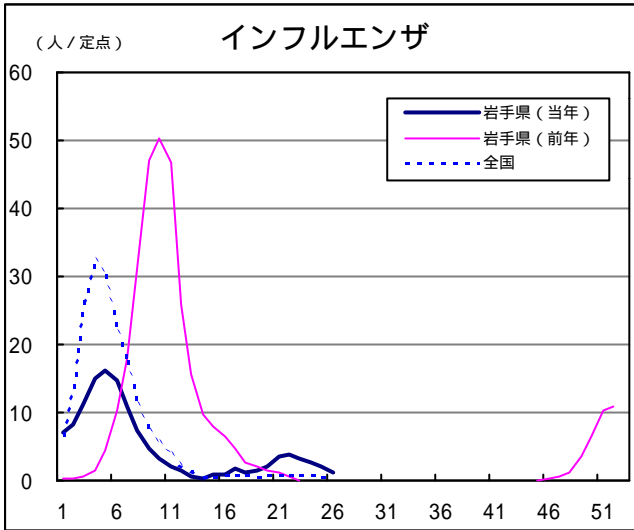
岩手県	盛岡	花巻	北上	奥州	一関	大船渡	釜石	宮古	久慈	二戸
95	39	3	6	8	8	12	1	6	6	6

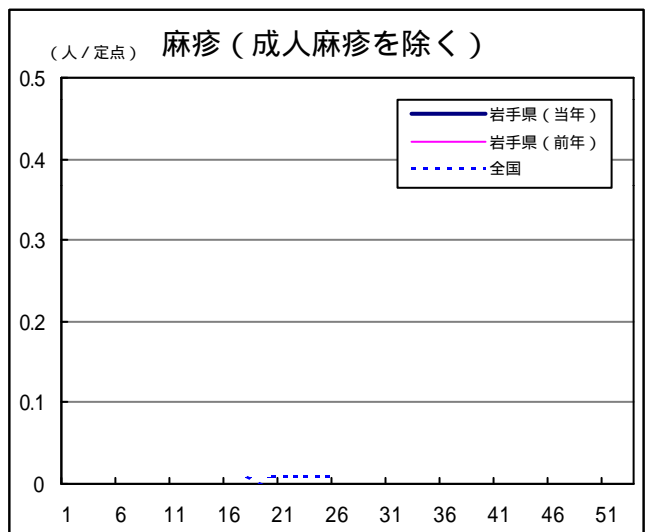
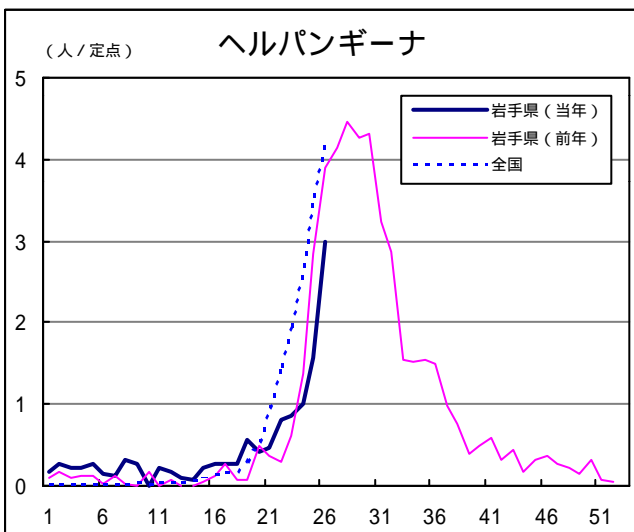
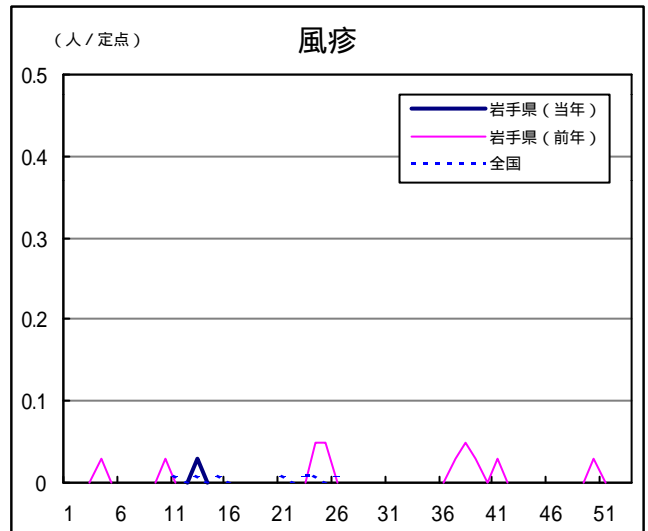
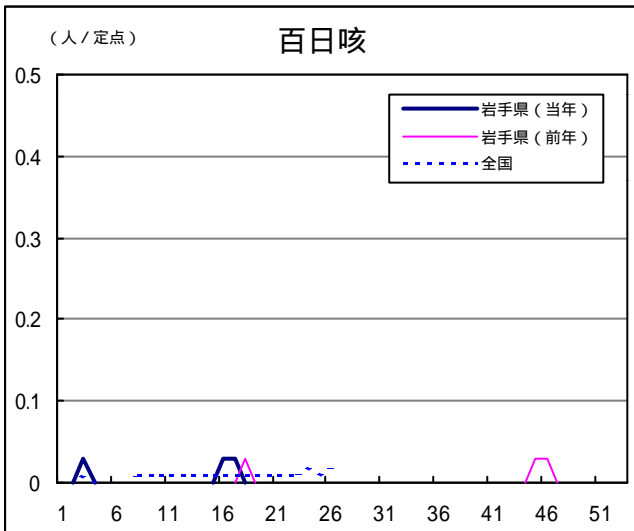
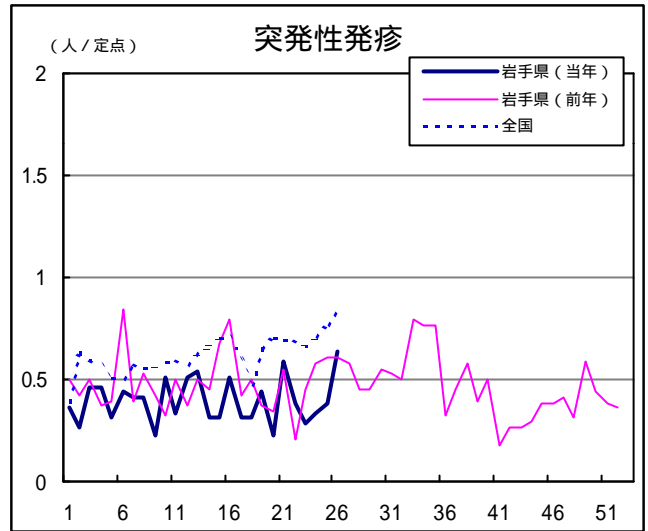
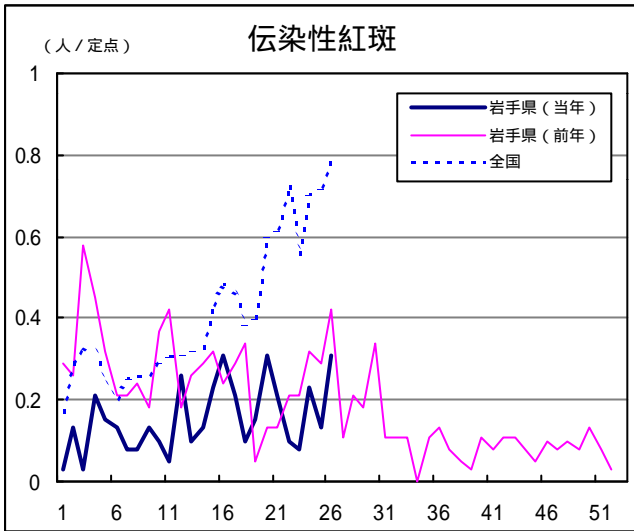
Q & A

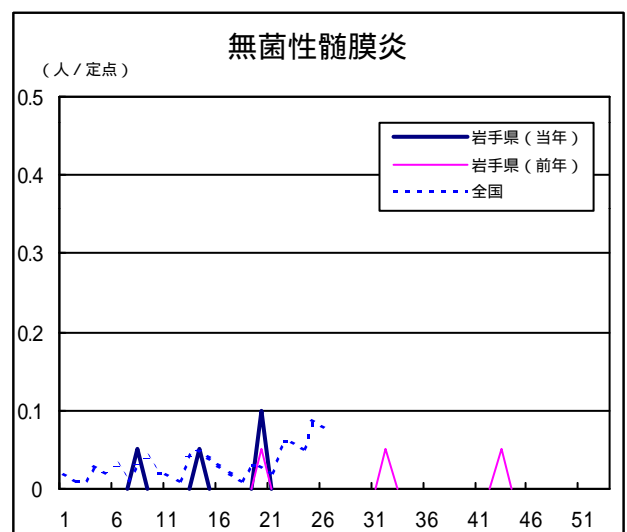
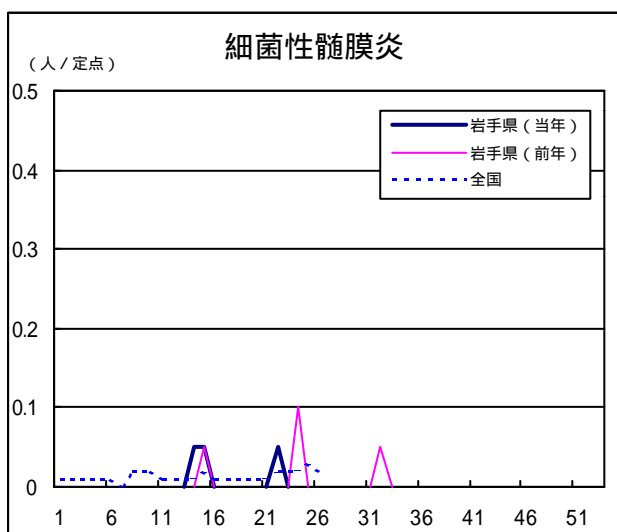
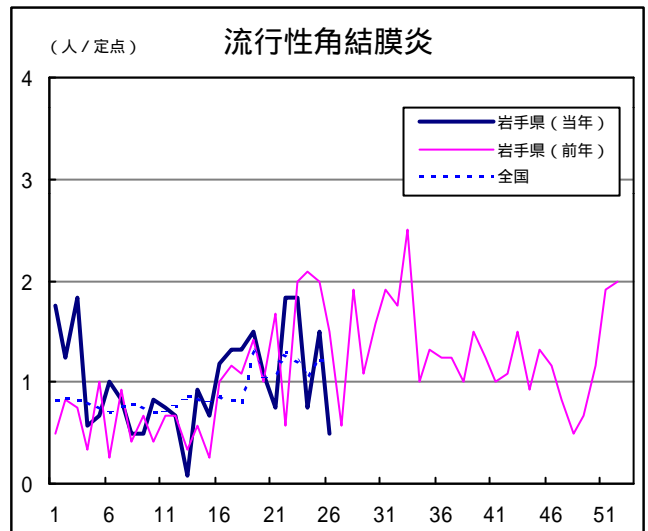
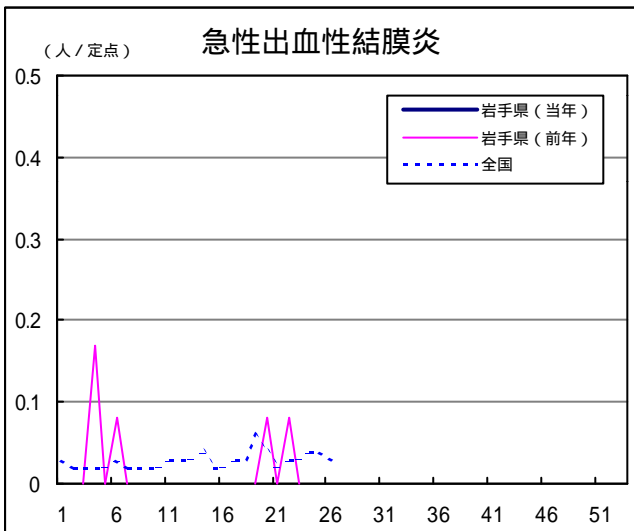
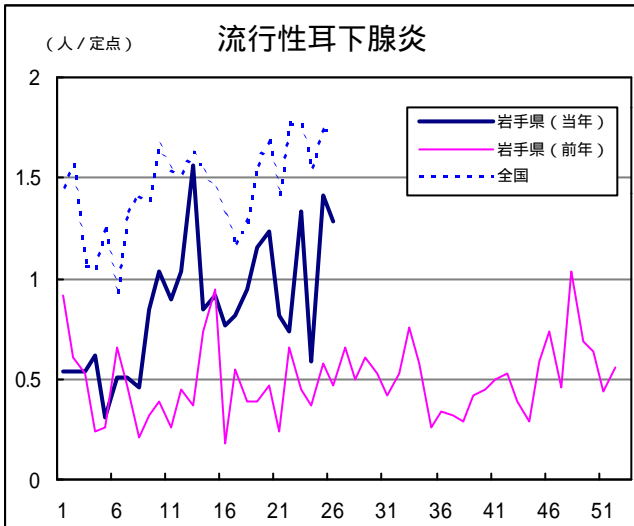
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

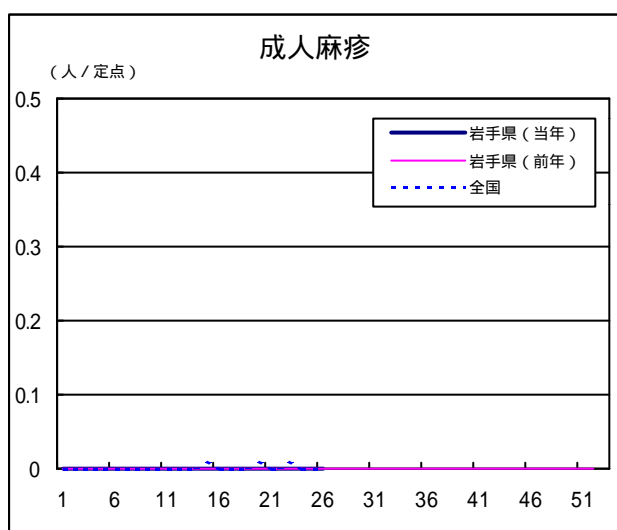
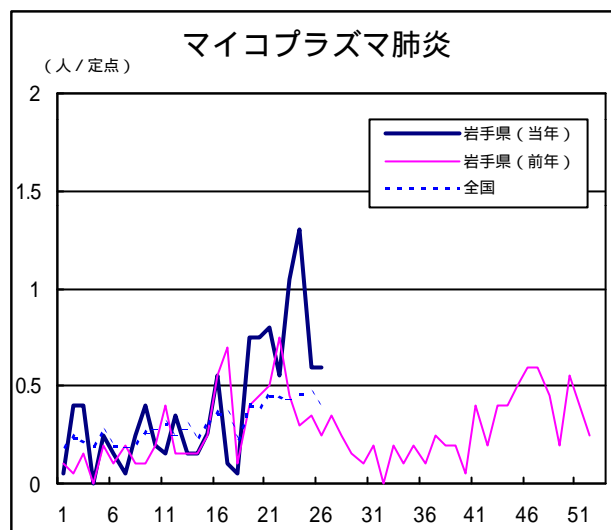
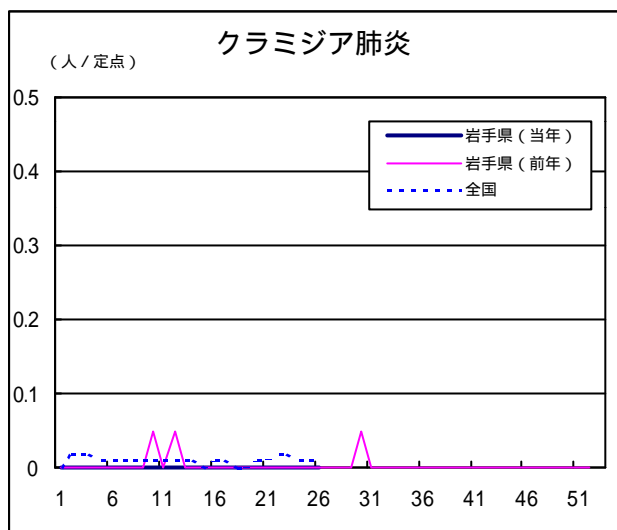
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
 岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	定点種別	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県		63	39	12	20
盛岡		17	11	3	5
花巻		7	4	1	3
北上		5	3	1	2
水沢		7	4	1	2
一関		7	4	1	2
大船渡		6	4	1	1
釜石		3	2	1	1
宮古		5	3	1	1
久慈		3	2	1	1
二戸		3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成18年第26週 平成18年7月7日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県結核・感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>